

平成26年度決算に係る審議を踏まえた

## 「意見・提言」

平成27年11月

京 都 府 議 会

## 平成26年度決算に係る審議を踏まえた「意見・提言」

### 【重点事項】

#### 1 財政運営について

厳しい財政状況を踏まえ、賦課徴収の強化等による税収等の確保と税源のかん養に努めるとともに、府債の適正管理など、引き続き健全な財政運営を行うこと。

#### 2 地域振興について

京都縦貫自動車道の全面開通など、人と物の交流が活発化している状況をとらえ、広域振興局の機能強化や市町村・府民との連携により、「海」「森」「お茶」の京都プロジェクトをはじめとする未来につながる京都ならではの地域振興に一層努めること。

## 【部局別事項】

### 〈知事直轄組織〉

#### 1 広報の充実について

地域の広報媒体なども活用し、府民ニーズに応じた戦略的かつ効果的な府政情報の発信に努めること。

#### 2 国際交流の推進について

生活支援や就職支援など留学生支援の充実に努めるとともに、母国に帰国した留学生や京都府名誉友好大使との連携により、京都の魅力を発信する国際交流の取組を引き続き推進すること。

#### 3 新地方公会計制度の導入について

財政状況の透明性を高め、府民にわかりやすいかたちとなるよう、新地方公会計制度の導入に向けた取組を一層推進すること。

### 〈共管：総務部、教育委員会〉

#### 1 選挙の投票率向上について

選挙権年齢の引き下げに伴い、学校等において、若年者向けの教育や啓発に積極的に取り組むなど、市町村と連携して、投票率の向上に一層努めること。

### 〈政策企画部〉

#### 1 情報化の推進について

災害時の情報提供に係るセキュリティ対策など、情報化の取組を一層推進すること。

### 〈府民生活部〉

#### 1 地域防災力の強化について

府市協調による消防学校の教育・訓練の共同化を推進するとともに、若者や女性の消防団員の育成や防災訓練の実施等により、災害時に備えた地域防災力の強化に努めること。

#### 2 地域力再生の推進について

地域の課題解決力向上を図るため、地域力再生交付金やまちの公共員、プロボノ派遣などの施策を一層推進すること。

### 3 青少年の健全育成の推進について

青少年の健全育成を図るため、非行少年の立ち直り支援や、ひきこもりの早期支援に向けて、市町村との連携を強化し、自立支援の取組を一層進めること。

〈共管：府民生活部、健康福祉部〉

#### 1 原子力防災対策の強化について

府民の生命・財産を守り、安心・安全な暮らしを確保するため、原子力防災に関する的確な情報提供に努めるとともに、要配慮者も含めた広域避難計画の実効性を高めるための取組など、原子力防災体制の確立に向けた取組を強化すること。

#### 2 性暴力やDVへの対策について

新たに設置された性暴力被害者ワンストップ支援センターにより、被害者支援を推進するとともに、DV被害者に対する相談体制の強化など、必要な支援の充実に努めること。

〈文化スポーツ部〉

#### 1 文化の振興について

文化を担う人材の育成を図るとともに、京都の文化に触れ合う機会の創出や、京都文化の世界への発信など、文化の振興に一層努めること。

#### 2 私学教育の振興について

あんしん修学支援制度による学びの機会の確保など、引き続き、私学教育の一層の振興に努めること。

〈共管：文化スポーツ部、教育委員会〉

#### 1 スポーツの振興について

京都スタジアム(仮称)をはじめ、多くの府民が親しむスポーツ施設の計画的な整備やトップアスリートの育成強化等、ハード・ソフト両面において、市町村等と十分に連携し、スポーツ振興の取組を一層推進すること。

## 〈環境部〉

### 1 エネルギー政策の推進について

将来にわたり府民が安心・安全に利用できるエネルギーの安定確保を図るため、再生可能エネルギーの導入拡大に向けて、これまでの実績等を十分検証し、効果的な施策の推進に努めるとともに、天然ガス受入基地の誘致やメタンハイドレートの開発など、新たな地域創生と一体となったエネルギー政策を一層推進すること。

## 〈健康福祉部〉

### 1 児童虐待の防止について

児童虐待の未然防止、早期発見、再発防止を一層推進するため、府民への啓発活動を強化するとともに、児童相談所の体制強化を図り、児童虐待防止の取組を進めること。

### 2 子育て支援について

子育ての不安を解消し、安心して子育てができる環境の整備を図るため、医療費助成などの子育て支援施策の推進に努めるとともに、府民ニーズに即した施策を展開し、少子化対策を一層推進すること。

### 3 障害者施策の充実について

障害のある人など府民の意見を十分踏まえ、障害者施策の更なる充実に努めること。

### 4 高齢者支援について

高齢者が地域で安心して暮らすことができるよう、関係機関の連携による見守り活動や、医療、介護、福祉のサービスを一体的に提供する京都式地域包括ケアシステムの取組を一層推進すること。

## 〈共管：文化スポーツ部、健康福祉部〉

### 1 医療提供体制の充実について

北部地域をはじめ、どの地域においても安心して良好な医療が受けられるよう地域の実情に応じた医師確保及び育成を推進するなど、地域医療提供体制の更なる充実に努めること。

## 〈商工労働観光部〉

### 1 観光振興・商店街対策について

府内各地の観光資源を活用し、近隣府県や市町村との連携強化を図りながら観光客の集客に努めるとともに、商店街をはじめとする中心市街地の活性化に努めること。

## 2 雇用対策の充実について

正規雇用など一層の雇用拡大に努めるため、京都ジョブパークを中心に、経済雇用情勢に即した職業訓練や就労支援の取組を推進するとともに、企業の就労環境改善の取組を支援すること。

## 3 京都産業の発展について

京都産業の活性化を図るため、伝統産業の人材育成や技術継承、販路開拓などを支援するとともに、KICKを活用した新産業創出支援や映画・コンテンツ産業の振興に取り組むこと。また、制度融資による中小企業支援を更に充実させること。

### 〈農林水産部〉

#### 1 農業の振興について

新規就農者をはじめとする多様な担い手の確保などにより、農業の振興に努め、京都産農産物の生産拡大に取り組むこと。また、南部総合地方卸売市場の機能を強化し、更なる活用を図ること。

#### 2 林業の振興について

府内林業の振興を図るため、府内産木材の利用促進対策の強化や特用林産物等の生産支援に取り組むとともに、林業大学校における教育等を通じた担い手の確保に努めること。

#### 3 お茶の振興について

茶業研究所の機能強化を図るとともに、国内外への魅力発信、販路拡大、生産支援や後継者育成に取り組み、宇治茶の振興に努めること。

### 〈建設交通部〉

#### 1 道路整備の推進について

府民の安心・安全を確保するとともに、地域の活性化を図るため、国、市町村等と連携の上、着実に道路整備を促進するとともに、計画的な維持管理に努めること。

#### 2 河川整備等の推進について

府民の安心・安全を確保するため、河川改修など治水対策を確実に推進するとともに、府民のニーズに応じた良好な河川環境の整備・保全に努めること。

### 3 地域公共交通の活性化について

高齢化など社会情勢の変化を踏まえ、府民生活の利便性の向上と府民の足を確保するため、地域の実情に応じた公共交通の運営・維持に向けた取組を推進するとともに、京都丹後鉄道の利用促進等に努めること。

### 4 府営住宅の管理運営について

地域や市町村との連携を一層進めるとともに、府民のニーズに対応して、きめ細やかな府営住宅の管理・運営に努めること。

## 〈教育委員会〉

### 1 子どもの学力向上について

京都式少人数教育をはじめ、土曜教育活動や学力向上システム開発校の取組など、子どもの学力向上のための各種施策について、一層推進すること。

### 2 特別支援教育の充実について

特別支援教育の一層の充実を図るため、地域の実情を踏まえながら、障害のある児童生徒や保護者の教育的ニーズに応じた教育環境の整備に一層努めること。

### 3 文化教育の充実について

茶道や華道、古典や和装などを通じた伝統文化の学習など、京都の文化に関する教育の推進に一層努めること。

### 4 いじめ問題の解決について

保護者や関係機関との連携や専門家などによる支援等の取組を充実し、いじめ問題の解決に向けた取組を一層推進すること。

## 〈公安委員会〉

### 1 地域防犯を担う交番等の整備・充実について

地域防犯の拠点である交番等について、地域の状況を踏まえながら計画的な整備を着実に進めるとともに、地域住民等との連携を強め、府民の安心・安全の確保に一層努めること。